

Judge LED



ユーザーガイド

製品のアップデート情報、サポート、その他のツールをご利用いただくために、www.xrite.com/registration にて製品登録を行ってください。なお、My X-Rite のアカウントをお持ちで無い場合、まずは同アカウントを取得するためのご登録を行ってください。



JUDGE LED

記号が表示されている箇所は必ずお読みください。

この記号は危険を引き起こす可能性がある、または注意を払う必要があることを表します。

CE Declaration (欧州)

Hereby, X-Rite declares that this Judge LED is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive(s) 2014/30/EU, LVD 2014/35/EU and RoHS 2011/65/EU.

Federal Communications Commission Notice (米国)

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Industry Canada Compliance Statement (カナダ)

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

USA Canada Notice (米国・カナダ)

This device complies with Part 15 of the FCC Rules and with Industry Canada license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2). This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

NOTE: Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

安全情報



本製品の操作は、必ず取扱説明書の使用方法に従ってください。

- **手順に従ってください。**本体を組み立てる、設置、または操作する前に全手順をお読みください。
- **注意：本製品のユニットは必ず接地してください。**アース接地されていないコンセントには絶対に接続しないでください。2線式の延長コードまたはアダプターは使用しないでください。
- **警告に従ってください。**本説明書が提供する全ての警告および安全手段に従ってください。皆様と本体を保護するための内容です。本製品が説明書の手順通りに使用されない場合、機器の安全保護が損なわれます。
- **本体の重量は約 18.7 kg です。本体の総重量は約 30 kg です。**持ち上げる際は十分に注意し、安全を心がけてください。
- **光源装置部をバックパネル、側面パネル、ベースパネルに取り付ける際、指や手を挟まないようにご注意ください。**光源装置は、前方エッジの下部および外側のみに触ることができます。
- **本体に電源を入れる前に、電圧を確認してください。**間違った電圧を使用すると、ヒューズが切れてしまいます。ヒューズの交換が必要になった場合は、エックスライト社のサービスセンターまでお問い合わせください。
- **AC 電源差し込み口および電源スイッチは絶対に塞がないでください。**AC 電源差し込み口および電源スイッチは本体後部にあります。
- **排気口を塞がないようにしてください。**排気口は光源装置内部の空気を循環します。排気口を塞ぐと、熱い空気が光源装置内部に溜まり、装置への損害、または怪我を負うことになります。
- **適切な電源を確認してください。**本体には正しい電源を使用してください。本体裏の電源ラベルをご確認ください。電源ラベルに表記されない電源を投入した場合、装置の故障や、けがを負うことになります。



メンテナンスは正しく行ってください。本体を分解したりした場合、製品の保証は無効となります。不明な点は、弊社サービスセンターまでご連絡ください。

- **清掃は正しく行ってください。**糸くずの付いていない綺麗なレンズ用等の布で拭いてください。洗浄液やワックスを含む洗剤は絶対に使用しないでください。反射および光沢部分が黄ばんだり、変化する恐れがあります。外部表面は中性洗剤を入れた水で濡らした布で拭いてください。
- **水分と湿気から守ってください。**本製品を使用する際は、電気安全を維持してください。こぼれた水、その他の液体や管理不可能な湿気が原因で電気ショックが起きる可能性がある場所では、本体を使用しないでください。
- **修理が必要な損傷：**本体が落下、損害、電子部分に水分や液体がこぼれてしまったり、本体自体が正常に動作しない場合は、エックスライト社のサービスセンターで修理を行う必要があります。
- **警告：**本装置は、爆発性環境、硫化物環境、金属粉塵のある環境では使用できません。
- **本説明書を保管してください。**本説明書を読んだ後は、今後の使用のために保存してください。

廃棄物処理



廃棄物処理の手順：廃電気・電子機器指令（WEEE）の対象となる機器製品は指定の収集場所にて廃棄してください。

著作権表示

本使用説明書の内容および複製物についての権限は X-Rite が有します。お客様は本説明書のいかなる部分も 複製できません。本機の設置、操作、維持以外の目的で本説明書を使用することはできません。X-Rite から書面での許諾を取得せずに、本書類のいかなる部分も、電子、磁気、機械、光学、手動等の形式を問わず、複製、 複写、送信、検索システムへの保存、他言語またはコンピュータ用語に翻訳することはできません。本製品は、1 つ以上の特許を取得済みです。

Copyright © 2025 by X-Rite "ALL RIGHTS RESERVED".

限定保証

X-Rite は、本製品に対して X-Rite からの出荷日から 12 ヶ月の校正および製造の保証を提供します。保証期間内は欠陥部品を無償で交換または修理いたします。

X-Rite の保証は、次から発生する保証製品の欠陥を除きます。 (i) 出荷後の損害、事故、乱用、誤使用、放置、変更等の X-Rite の推奨、付属書類、公表仕様、業界基準に沿わない使用。 (ii) 推奨される仕様以外の操作環境における装置の使用、または X-Rite が提供する保守手順書や公表仕様に準拠しない場合、 (iii) X-Rite または認定された会社以外による修理またはサービス。 (iv) X-Rite より製造、流通、承認されていない部品や消耗品の使用により発生した保証製品の欠陥。 (v) X-Rite より製造、流通、承認されていない付属品または修正が保証製品に追加された場合。また、消耗品および製品の手入れは保証に含まれません。

上記保証の破損に対する X-Rite の限定義務は、いかなる部品の無償修理または交換とし、保証期間内に欠陥品と証明され、かつ X-Rite が合理的に納得できるものに限ります。X-Rite による修理または交換により保証期間は回復されず、また保証期間は延長されません。

X-Rite より指定されたサービスセンターに欠陥製品を送付される際は、梱包および郵送はお客様の自己負担となります。製品の返送費用は、X-Rite のサービスセンターが担当する地域のみ、X-Rite が負担いたします。指定地域外の場合、郵送料、関税、税金等の全ての費用はお客様の自己負担となります。保証期間中にサービスをお受けになる場合は、領収書などの購入日を証明する記録が必要です。本製品は絶対に分解しないでください。ユーザーにより分解された場合、製品保証は無効となります。装置が作動しない、あるいは正しく機能しないと思われる場合は エックスライト社のサービスセンターまでお問い合わせください。

これらの保証は購入者にのみ適用されるもので、暗示・明示を問わず、市販性、特定目的や用途への適合性、非侵害性の暗示された保証を含む、またそれに限らず他の保証すべてに代わるものです。X-Rite の経営陣以外の社員または代理店は、前述以外のいかなる保証も提供することが承認されていません。

X-Rite はお客様の製造コスト、経常経費、利益の損失、信用、その他の費用、および契約いかなる保証の破損、過失、不正行為、その他の法理による間接的、特別、付随的、重要な他の損害に責任を負いません。いかなる 場合においても、これによる X-Rite の責任は、X-Rite が供給した商品またはサービスの価格を上限とします。

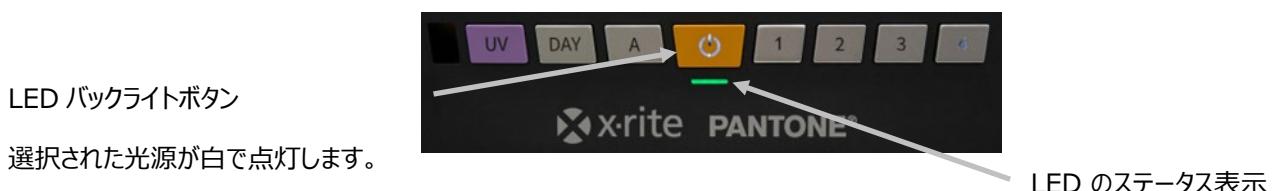
Judge LED	2
CE Declaration (欧州)	2
Federal Communications Commission Notice (米国)	2
Industry Canada Compliance Statement (カナダ)	2
USA Canada Notice (米国・カナダ)	2
安全情報	3
廃棄物処理	3
著作権表示	4
限定保証	4
 イントロダクション・設置	 6
操作パネル	6
主な特徴	6
適した設定	7
光源装置の組み立て	8
 操作	 11
本体の電源をオンにする際	11
ヒューズの交換手順	12
光源の選択	12
リモートコントローラー (オプション) の使用	14
 仕様	 16
 トラブルシューティング	 17

イントロダクション・設置

Judge LED は、光源を選択して色の目視評価を行うことができる標準光源装置です。



操作パネル



主な特長

7つの光源 + ディレクショナル D65

- UV : UV 385 nm または UV 365 nm、CIE D65 (6500 K) / CIE D50 (5000 K) に使用
- DAY : CIE D65 (6500 K) またはディレクショナル CIE D65 (6500 K)
- A : CIE イルミナント A (2856 K)
- 1 : デュアル昼光モデルの CIE D50 (5000 K) または U35 L (3500 K)
- 2 : CWF L (冷白色 LED) (4200 K) または L35 (LED) (3500 K)
- 3 : U30 L (LED) (3000 K)、TL84 L (LED) (4000 K) または CIE L30-B2 (LED) (3000 K)
- 4 : CIE L40-B3 (LED) (4100 K)

注記 : 光源装置の右側にある情報スライダーのシールを参照し、それぞれの位置で有効になっている光源を確認してください。

その他の機能：

- 色の目視評価に必要な国際基準を満たす、バランスのとれた光源です。
- LED のステータス表示は、光源の寿命が近づいたことを示します。

LED の ステータス表示	経過時間	経過時間	対策
緑	0~4000 (および UV < 1500)	0~365	なし。光源はメーカーにより指定される寿命範囲内です。
橙	4001~8760 (および UV < 1500)	365~1095	エックスライト社までご連絡ください。光源の使用時間が 4,000 時間を超えた、または前回の校正から 1 年が経過し、校正証明書が期限切れです。
赤	> 8760 (または UV > 1500)	> 1095	エックスライト社までご連絡ください。光源は、当社が定めた仕様の時間を越えた、または前回の校正から 3 年が経過しました。

- 本体は堅牢でニュートラルなマット塗料 (Munsell N7) で仕上げています。
- 操作パネルから即座に光源を切り替えられます。

適した設定



- **AC 電源差し込み口と電源スイッチは絶対に塞がないでください。** AC 電源差し込み口と電源スイッチは本体後部にあります。
- **排気口を塞がないようにしてください。** 排気口は光源装置内部の空気を循環します。排気口を塞ぐと、熱い空気が光源装置内部に溜まり、装置への損害、または怪我を負うことになります。

本体の重量は、安定した揺れのないテーブル等の上に設置してください。本体の総重量は約 29.3kg です。

本体の設置場所を決定する際、次の点を考慮してください。

- 他の光源の近くは避けてください。（例：窓際、他の光源装置、スポット照明等）
- 別の光源を近くに設置する必要がある場合は、光源装置に適した 200~300 lux 程度の人工 CIE 昼光 (D50/D65) が推奨されています。
- 近くに窓がある場合は、カーテンやブラインドを使用して遮光してください。
- 目視するサンプルの背景には、強い色を避けてください。ニュートラルグレー (Munsell N7) が理想的です。
- 色の目視評価を行う際は、強い色の服の着用を避けてください。
- 室内温度は 18~25°C が理想的です。

光源装置の組み立て

- ⚠
- ・ 装置本体の重量は約 18 kg です。本体の総重量は約 29.3kg です。持ち上げる際は十分に注意し、安全を心がけてください。
 - ・ 光源装置部をバックパネル、側面パネル、ベースパネルに取り付ける際、指や手を挟まないようにご注意ください。光源装置は、前方エッヂの下部および外側のみに触れることができます。

光源装置を取り出します。組み立てるための十分な場所を確保してください。すべての梱包物を確認してください。

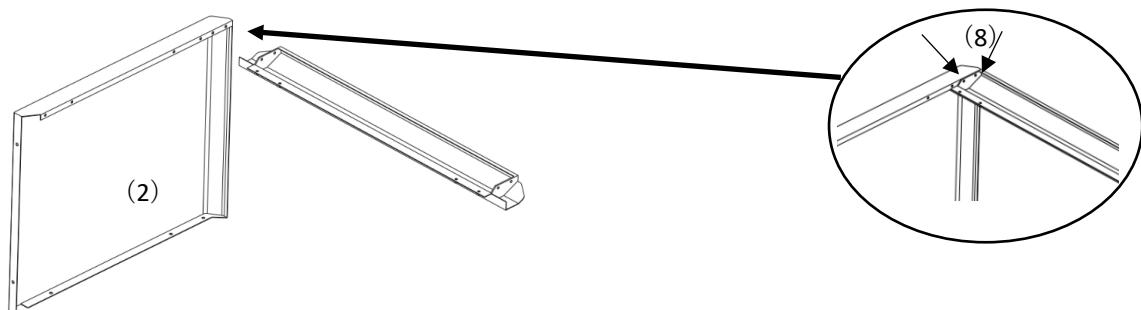
Judge LED に付属する、下記の梱包内容を確認してください。

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1. ベースパネル | 8. 六角 M4 ネジ (28 個) |
| 2. 左パネル | 9. 電源コード |
| 3. 右パネル | 10. クイックスタートガイド |
| 4. バックパネル | 11. 校正証明書 (エックスライト社発行) |
| 5. 三角ホルダー (4 個) | 12. リモートコントローラー (オプション) |
| 6. ベースホルダー | 13. ビューアリングスタンド (オプション) |
| 7. 光源装置部 | |

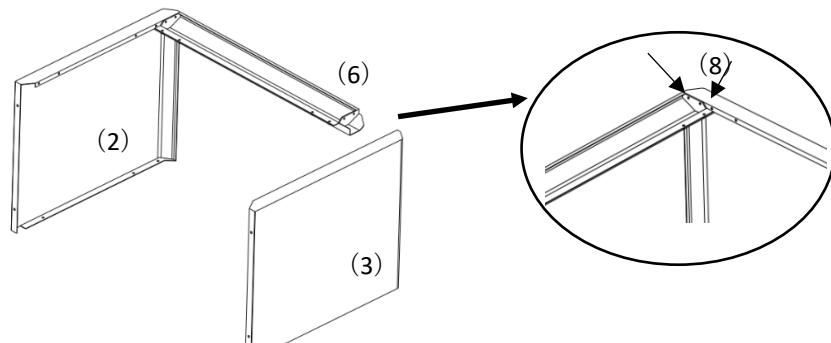
下記の組立手順において、光源装置の粉体塗装表面に傷を付けないように注意してください。

装置本体とテーブルを損傷されないよう、必ず保護されたテーブル上で次の手順を実行してください。

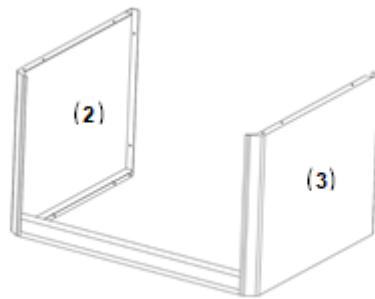
手順 1：左の側面 (2) を逆さまにし、ベースホルダー (6) の一端を 2 本の六角ネジ (8) で左の側面 (2) に固定します。



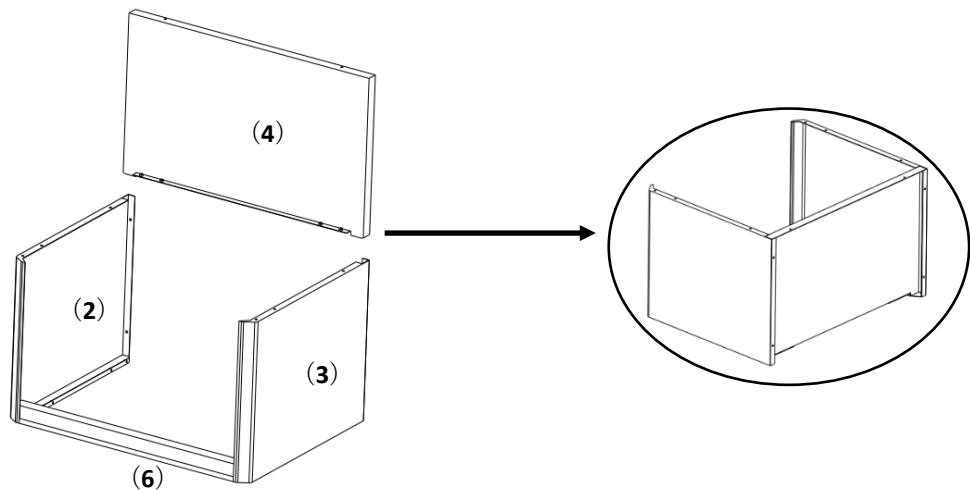
手順 2：右側 (3) に同じ手順を繰り返します。



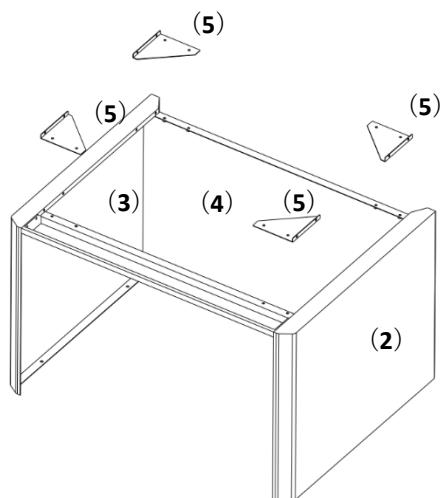
手順 3：組み立てたフレーム全体を回転させます。



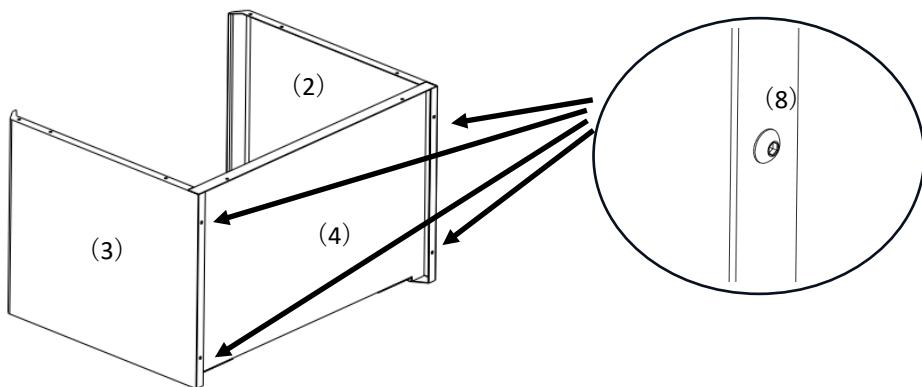
手順 4：**バックパネル** (4) を、**左パネル** (2) および**右パネル** (3) に挟み込むように上からスライドし、底部に設置します。



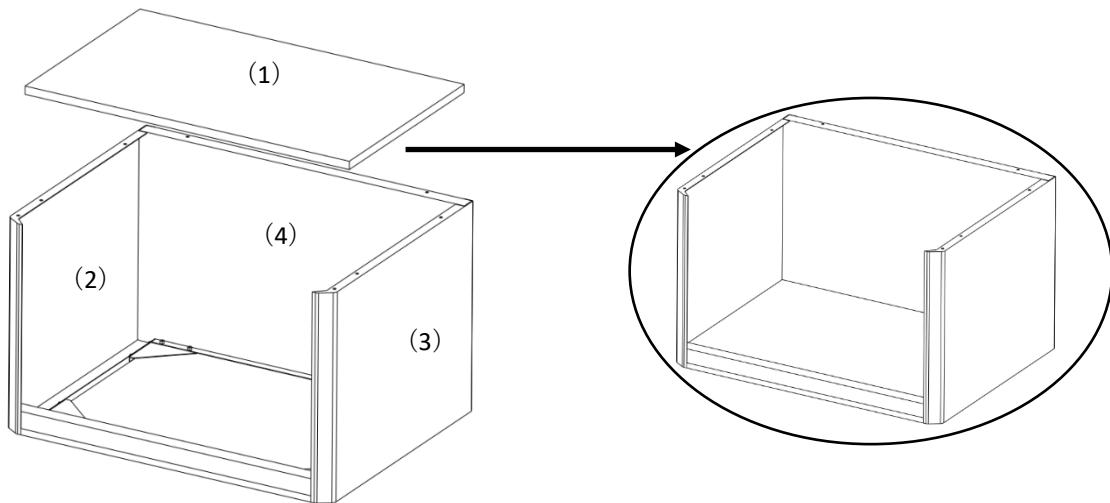
手順 5：本体を回転させます。4 つの**三角ホルダー** (5) を、4 本の**六角ネジ** (8) で固定します。



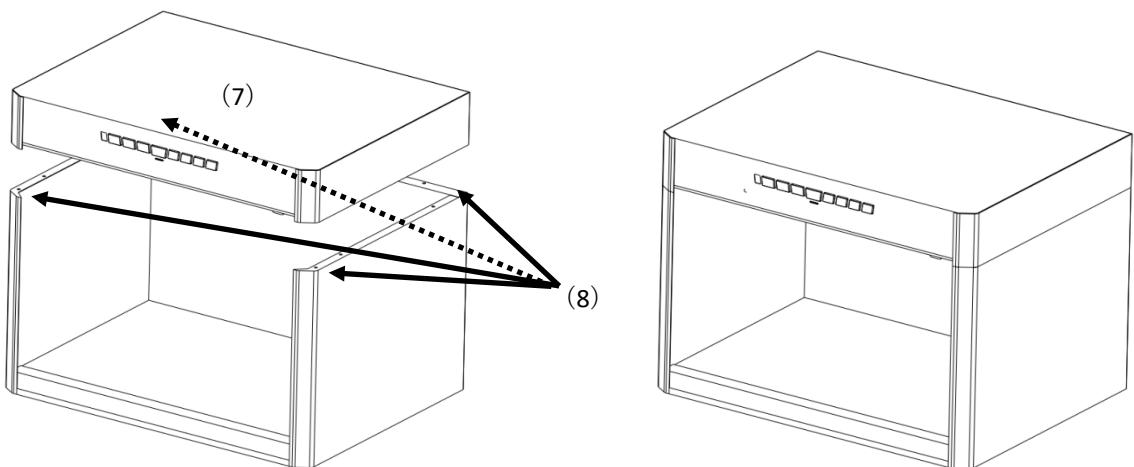
手順 6：本体を回転させます。**バックパネル** (4) を、**六角ネジ** (8) で固定します。



手順 7：ベースパネル (1) を組み立てたフレームに設置し、2 本の**六角ネジ** (8) 裏側を固定します。



手順 8：光源装置部 (7) を左右から持ち上げ、組み立てたフレーム上に設置します。**この作業は必ず 2 人で行ってください。**警告：光源装置部の落下を防ぐため、1人が鍵穴を通して光源装置部を固定し、前方に押し出しながら、もう 1 人が 4 本のネジ (8) で固定するようにしてください。



操作



本製品の操作は、取扱説明書の使用方法に必ず従ってご使用ください。

注意：本製品ユニットは必ず接地してください。アース接地されていないコンセントには絶対に接続しないでください。

2 線式の延長コードまたはアダプターは使用しないでください。

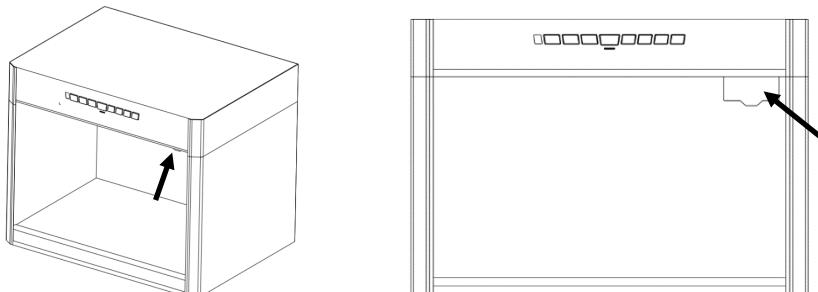
適切な電源を使用してください。 本製品ユニットには正しい電源を使用してください。光源装置部裏の電源ラベルをご確認ください。電源ラベルに表記されない電源を投入した場合、装置の故障や、けがを負うことになります。



Judge LED 光源装置前面の右側にある情報スライダーには、次を含む重要な情報シールが貼られています。

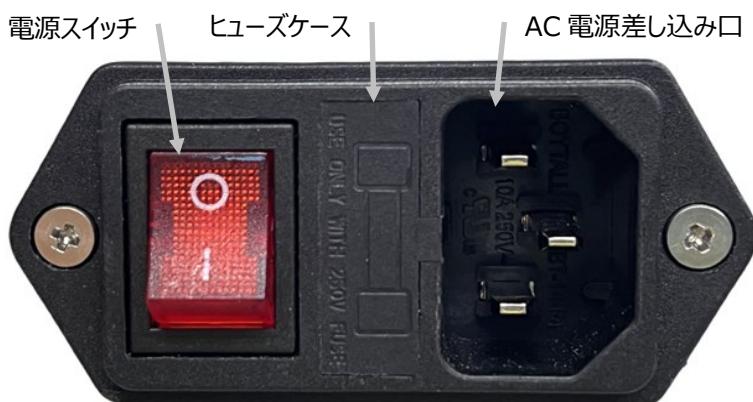
- 各光源の位置
- 色識別ステータス LED
- エックスライト社サービスセンター連絡先の QR コード

注記：情報スライダー下げて、情報シールを参照します。



本体の電源をオンにする際

- AC 電源差し込み口および電源スイッチは、光源装置部の背面にあります。
- 電源コードを AC 電源差し込み口に挿入した後、コードのもう一方を電源コンセントに差し込みます。
- 電源スイッチをオンにします。



ヒューズの交換手順



- ヒューズの交換が必要になった場合は、エックスライト社のサービスセンターまでお問い合わせください。

光源の選択

注記：光源装置右側の情報スライダー上に貼付されているシールを参照し、各位置に配置された光源を確認してください。

- 光源装置を使用する前に、電源スイッチと前面のオン／オフボタンを必ずオンにしてください。
- 光源を選択すると、選択された光源ボタンのバックライト LED が白く点灯します。
- UV** を除くボタンはすべて連動しているため、別の光源を選択した場合、それまで使用していた光源はオフ（消灯）になります。
- また現在使用している光源のボタンを再度押すと、光源がオフ（消灯）になります。

各ボタンの機能：

- UV** は紫外線光源です。

注記：UV 光源（紫外線）は、385 nm を放射する蛍光増白剤、美白剤、紫外線蛍光染料または顔料の評価用に、UV 365 nm を放射する DAY (CIE D65 LED) または CIE D50 LED 光源との組み合わせ、またはスタンダローンで使用できます。

- DAY** : UV 成分を含まない CIE D65 LED 光源。
- UV+DAY** : 365 nm の UV 成分を含む CIE D65 LED 光源。
- A** : 白熱灯／ハロゲン A を再現する LED 光源。
- 1** : UV 成分を含まない CIE D50 LED 光源、または蛍光灯 U35 を再現する LED 光源。
1 が CIE D50 光源で、且つ、**UV も ON** : UV 365 nm 成分を含む CIE D50 LED 光源。
- 2** : 蛍光灯 CWF または LED-3500K を再現する LED 光源。
- 3** : 蛍光灯 U30、蛍光灯 TL84、または CIE LED-B2 (3000K) を再現する LED 光源。
- 4** : CIE L40-B3 (4000K) を再現する LED 光源。
- 白色拡散板を取り外した後に **DAY** ボタンを 3 秒間長押しすると、ディレクショナル D65 LED 光源が点灯します
(**DAY** ボタンのバックライトが青で点灯)。

詳細設定 :

1. UV 成分を含む、または含まない昼光 :

本光源装置は UV 成分の有無にかかわらず、昼光を使用することが可能です。システムは、初期設定で、UV 成分を含む昼光を使用するように設定されています。CIE D65 および CIE D50 の LED 光源の初期設定を変更するには、次の 2 つの手順を実行してください。

- a. **UV および DAY** を 3 秒間長押しすると (UV ボタンのバックライトが変わるまで) 、CIE D65 LED 光源の初期設定のステータスが、D65 (**DAY+UV**) または UV 365 nm 成分なし (**DAY**のみ) に切り替わります。
- b. **1** が CIE D50 光源の場合で、**UV** と **1** を 3 秒間長押しすると (UV ボタンのバックライトが 変わるまで) 、CIE D50 LED 光源の初期設定のステータスが、UV 365 nm 成分を含む D50 (**1+UV**) または含まない D50 (**1**のみ) に切り替わります。

2. 色評価以外にも使用可能なディレクショナル D65 を有効に設定 :

本光源装置では、不具合検出と表面特性評価 (例 : 剥がれやしわ、ゆず肌) などの表面検査にディレクショナル D65 を使用することができます。本機能を有効にするには次を実行してください。

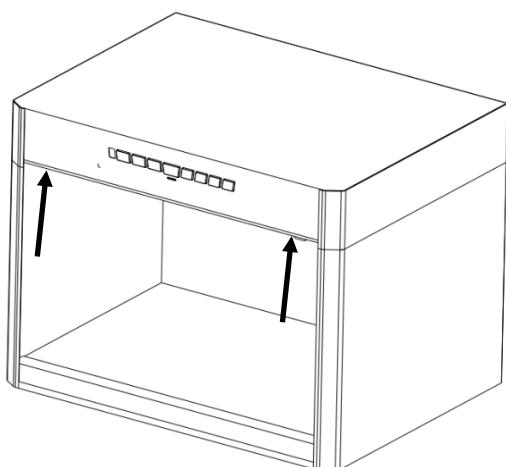
- a. DAY ボタンを LED バックライトが青で点灯するまで (2~3 秒) 押し続けます。

注記 :弊社では、より良好なディレクショナル D65 のパフォーマンスのために、装置内部に使用されている光学拡散板 2 枚のうちの 1 枚を取り外すことを推奨しています。

3. ディレクショナル D65 の最適なパフォーマンスを発揮するには :

注記 :システムの他の光源を使用し、色の目視検査における最良のパフォーマンスを発揮するには、光学拡散板を取り付け直す必要があります。

- a. 片手で光学拡散板のフレームが下がらないように持ち、もう片方の手で Judge LED 光源装置前面の下部から 2 本のプラスネジを外します (ネジは外れても、落ちないようになっています) 。



- b. 光学拡散板のフレームをゆっくり下ろします。
- c. 光学拡散板を固定する 2 本の六角ネジを外します。
- d. 光学拡散板の左右前方の端をつかみ、ゆっくり持ち上げて手前に引き、取り外します。
- e. 光学拡散板のフレームをゆっくり持ち上げ、2 本のプラスネジをドライバーで締めて、再び固定します。
- f. 光学拡散板を元の位置に取り付けるには、取り外し手順を逆の手順で行います。この際、光学拡散板フレームの背面デザインによって光学拡散板の向きが変わることにご注意ください。

リモートコントローラー（オプション）の使用

注記：光源装置右側の情報スライダーに添付されているシールを参照し、各位置に配置されている光源を確認してください。

- いざれかの光源を使用する前に、必ず電源スイッチをオンにしてください。
- 光源を選択すると、光源装置上の各ボタンのバックライト LED が白で点灯します。
- UV を除くボタンはすべて連動しているため、別の光源を選択した場合、それまで使用していた光源はオフ（消灯）になります。
- また現在使用している光源のボタンを再度押すと、光源がオフ（消灯）になります。

各ボタンの機能：

1. 前方のボタンがオフになっている場合は、**⊕** ボタンを押して電源をオンにしてください。
2. **UV** は紫外線光源です。

注記：UV 光源（紫外線）は、385 nm を放射する蛍光増白剤、美白剤、紫外線蛍光染料または顔料の評価用に、UV 365 nm を放射する DAY (CIE D65 LED) または CIE D50 LED 光源との組み合わせ、またはスタンドアローンで使用できます。

3. **DAY** : UV 成分を含まない CIE D65 LED 光源。
4. **UV+DAY** : 365 nm の UV 成分を含む CIE D65 LED 光源。
5. **A** : 白熱灯／ハロゲン A を再現する LED 光源。
6. **1** : UV 成分を含まない CIE D50 LED 光源、または蛍光灯 U35 を再現する LED 光源。
1 が CIE D50 光源で、且つ、**UV も ON** : UV 365 nm 成分を含む CIE D50 LED 光源。
7. **2** : 蛍光灯 CWF または LED-3500K を再現する LED 光源。
8. **3** : 蛍光灯 U30、蛍光灯 TL84、または CIE LED-B2 (3000K) を再現する LED 光源。
9. **4** : CIE L40-B3 (4000K) を再現する LED 光源。
10. **DAY** ボタンを 3 秒間長押しすると、ディレクショナル D65 LED 光源が 点灯します（**DAY** ボタンのバックライトが青で点灯）。最適なパフォーマンスを発揮するには、白色拡散板を取り外すことをお勧めします。



詳細設定 :

1. UV 成分を含む、または含まない昼光 :

本光源装置は UV 成分の有無にかかわらず、昼光を使用することが可能です。システムは、初期設定で、UV 成分を含む昼光を使用するように設定されています。CIE D65 および CIE D50 の LED 光源の初期設定を変更するには、次の 2 つの手順を実行してください。

- a. **UV** および **DAY** を 3 秒間長押しすると (UV ボタンのバックライトが変わるまで) 、CIE D65 LED 光源の初期設定のステータスが、D65 (**DAY+UV**) または UV 365 nm 成分なし (**DAY** のみ) に切り替わります。
- b. **1** が CIE D50 光源の場合で、**UV** と **1** を 3 秒間長押しすると (UV ボタンのバックライトが 变わるまで) 、CIE D50 LED 光源の初期設定のステータスが、UV 365 nm 成分を含む D50 (**1+UV**) または含まない D50 (**1** のみ) に切り替わります。

2. 色評価以外にも使用可能なディレクショナル D65 を有効に設定 :

本光源装置では、不具合検出と表面特性評価 (例 : 剥がれやしわ、ゆず肌) などの表面検査にディレクショナル D65 を使用することができます。本機能を有効にするには次を実行してください。

- a. DAY ボタンを LED バックライトが青で点灯するまで (2~3 秒) 押し続けます。

システム・インターフェース

Judge LED システムでは、光源装置と連動する各インターフェースを使用します。

- a. デイジーチェーン入力
- b. デイジーチェーン出力
- c. DIP スイッチ 1
- d. DIP スイッチ 2
- e. USB-A
- f. USB-C



1. **デイジーチェーン入力** および **デイジーチェーン出力** は、複数の Judge LED 光源装置をデイジーチェーン ケーブルで接続・制御します。
2. **DIP スイッチ 1** および **DIP スイッチ 2** は、複数の Judge LED 光源装置を設置する際に、各装置を個別に識別します。エックスライト社のサービスセンターまたはアプリケーションチームが推奨しない限り、工場出荷時の初期設定は変更しないでください。
3. **USB-A** および **USB-C** は、エックスライト社のサービスセンターでのみ使用します。

注記 : 上記のインターフェースはすべて、工場出荷時にゴムキャップで保護されています。これは絶対に取り外さないでください。

仕様

装置寸法	高さ 545 mm x 奥行 535 mm x 幅 710 mm
出荷寸法	Box 1 (光源装置部) 高さ 230 mm x 奥行 785 mm x 幅 750 mm Box 2 (ベース部) 高さ 290 mm x 奥行 760 mm x 幅 490 mm
装置重量	約 30 kg (ヘッド部、ベース部)
出荷時重量	約 40kg
電源	電源 100~240Vac 50/60Hz メインヒューズ AC インレット ライブ : 10A, 250Vac 電源コード コネクター : 国別仕様 プラグ : IEC 60320 C13 タイプ 電圧供給は最小電圧の±10%まで変動
安全規定	汚染度 : 2 使用環境 : 屋内 高度 : 2000M 過度電流 : カテゴリー II
環境条件	操作温度: 0°C~40°C 最大相対湿度 80 % (0°C~31 °C) 、相対湿度 80%~50% (31°C~40 °) 濡れた場所では使用不可

デザインおよび仕様内容は、予告なしに変更することがあります。

トラブルシューティング

下記の方法で問題が解決しない場合は、お買い求めになった販売店までお問い合わせください。
エラーが続く場合は、販売店までお問い合わせください。

問題	原因/解決法
光源装置が反応しません。	光源装置がスリープモードになっています。前方ディスプレイパネルのスイッチを押してください。
	電源を入れ直してください。
	本体に電源が入っていません。コンセントに接続されていることを確認してください。
	ヒューズが切れています。エックスライト社のサービスセンターまでお問い合わせください。
	エックスライト社のサービスセンターまでお問い合わせください
光源が点灯しません。	光源（LED）が消耗しているか、正しくインストールされていません。
	エックスライト社のサービスセンターまでお問い合わせください。
リモートコントローラーが機能していません。	リモートコントローラー内のバッテリーが消耗しています。バッテリーを交換してください。
	エックスライト社のサービスセンターまでお問い合わせください。
デイジーチェーンの光源装置が機能しません。	カプラーケーブルが正しく接続されていません。すべてのケーブルが正しく接続されているかどうか確認してください。
	マスター（最初の装置またはコントロールボックス）の電源を入れ直してください。
	エックスライト社のサービスセンターまでお問い合わせください。

弊社は、本書に含まれた内容に関して一切の保証をいたしません。弊社は、本説明書内に含まれるエラー、および本説明書の運用または使用により発生する付隨的・必然的な損害に責任を負いません。本説明書の著作権はエックスライト社が有します。エックスライト社の許可なしに、本説明書の如何なる部分を複製することは著作権に反します。Judge® は、X-Rite, Incorporated の登録商標です。



エックスライト社

〒135-0064

東京都江東区青海 2-5-10

テレコムセンタービル 西棟6 F

Tel (03) 6374-8734

Fax (03) 5579-6547

エックスライト社 米国本社

米国ミシガン州グラントラピッズ

Tel (+1) 616 803 2100

Fax (+1) 616 803 2705

エックスライト社 ヨーロッパ

スイス レーゲンズドルフ

Tel (+41) 44 842 24 00

Fax (+41) 44 842 22 22

各地域のお問い合わせ先は www.xrite.com でご覧いただけます。